

まだまだ

持ち続ける「愛」

絶やさない「情熱」

あきらめるな「夢」



駆け抜ける歓び

～大人になるための学校～

稲枝中学校 第2学年通信

令和7年4月8日(火)

第1号

文責:河原崎 祐嗣

進級おめでとうございませう

春の風が心地よく感じられ、桜が舞う季節となりました。新2年生になった82名の皆さん、進級おめでとうございませう。令和7年度がいよいよ開幕します。心の準備はできていますか。昨年度はまさに駆け抜けた一年間でしたが、多くの歓びと成果を噛み締め、かけがえのない仲間、そして、私たち先生との**強固な信頼関係を構築**してきました。これが学年の財産です。さあ、今日から2年生。もう少し大人へと近づくために、今年度は多くの「経験」を通して、更なる成長を目指しましょう。具体的にはキャリア教育、職場体験学習、校外学習(予定)などを通して、みんな一人ひとりの幸せな人生の歩み方について、考えられる機会をたくさん持ちたいと考えています。さらには、1年生のときに追求した「ふるさと稲枝を愛し、稲枝の未来について考える」ということについて、1年次とは別の視点から考えていきます。学校でしかできない経験や体験、ホンモノに触れることで考え方が広がることを期待しています。

もう一つ、忘れてはいけないうことがあります。それは、「学習」についてです。何のために勉強するのか、なぜ勉強が大事なのか…。この答えは1つです!それは、「あなたが幸せになるために必要なこと」だから勉強するのです。私たち大人もまた、日々勉強しています。1年生の最後には、学習に対して大きな良い変化が見られるようになりました。ぜひ、2年生のスタートダッシュを大切に、学習には力を注いでください。

チーム第2学年として、みんなでよい雰囲気をつくり、誰もが安心・安全に学校生活を送ることができるような学年でありたい。そのために皆さんの力を貸してくださいね。さあ、今年も駆け抜けるぞ!!

忘れないでほしい…スローガンの意味



自分なりの High Performance を目指して

まだまだ

～大人になるための学校～

駆け抜ける

持ち続ける

愛

絶やさない

情熱

歓び

あきらめるな

夢



【駆け抜ける歓びとは…】

皆さんの人生は、これから楽しいことばかり。そして、可能性は無量大!何だってできるし、何度でもやり直せる!自分が想い描く人生を悔いなく、全力で駆け抜けて欲しい。情熱を絶やさず、希望に満ちた人生を精いっぱい、駆け抜けてほしいという願いをこのスローガンに込めました。後日、学年集会で詳しくお話しします。

【1年次では…】→「時を守り」「場を清め」「礼を正す」これは基礎として身につけましたので…

【チーム第2学年の次なる力点は…これだっ!!】

持ち続ける「愛」 → より一層、人に優しく、仲間への思いやり、「違い」を受け入れ、柔軟な人間になる。

絶やさない「情熱」 → 諦めない、向き合い**続ける**人間になる。何事にも**アツク**なりましょう!

あきらめるな「夢」 → **理想の自分**をしっかりと持つ!!目指そう、近づく努力をしよう!!叶えよう!!

学年所属および教科担当



【学年担当】

1組 担任:小森 崇誼 (社会)

2組 担任:平澤 華凜 (家庭)

3組 担任:吉国 亜美 (英語)

7組 担任:國松 卓 (数学)

学年所属:北川 直子 (音楽)

学年主任:河原崎祐嗣 (保健体育)

2年生 当面の予定 (4/8～4/16)

日	曜	内容	備考
8	火	着任式 入学式準備 始業式 学級発表 始業式	給食なし
9	水	① 学活1 ② 学活2 ③ 学活3 ※ 学級開き 教科書配布 自己紹介カード記入 など PM 入学式	給食なし PTA学級委員希望調査メ切
10	木	① 学活4 ② 学活5 ③ 学活6 ④ 学活7 ※ 自己紹介 係決め 身体測定+視力検査 生徒会オリエンテーション など	朝読書スタート 夏用体操服が必要です。 給食なし
11	金	春休み明けテスト 分団常会	給食スタートです。 部活動見学I
12	土	地域運動部活動見学	
13	日	地域運動部活動見学	
14	月	① 学年集会 ② 学活8 ③ 学活9 ④ 学活10 ※ クラス写真 委員会決め 学級スローガン制作 など	学級委員選出名簿配布
15	火	授業スタート ※詳しくはホール時間割りを見てください。	仮入部① 一次検尿
16	水	時間割りスタート	学級委員選出名簿提出メ切

～保護者の皆様へ～

1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます

平素は本校教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。また、お子さまのご進級、誠におめでとうございます。昨年度に引き続き、お子さまにとって大切な中学校生活の2年目を学年主任という立場で寄り添い、サポートさせていただけることを心から嬉しく感じていると同時に、その職責を感じているところです。

昨年度と同様に、これから担任を中心に各ご家庭と連携を密にして、時間をかけてお子さまと向き合い、悩みや不安に寄り添えるよう学年の教員が支えていきます。引き続き、各ご家庭と学校が同じ方向を向いて、お子さまの成長をサポートできるように様々な場面でご支援、ご協力をお願いします。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします

